

# そんな「日本語力」では恥をかく



[そんな「日本語力」では恥をかく 下载链接1](#)

著者:日本語俱楽部

出版者:Kawade夢文庫

出版时间:

装帧:

isbn:9784309493664

ついついおかしてしまう間違いをあげ、正しくはこうだ、と指摘している。

今まで知らなかったことが随分あって勉強になった。

例えば、『「足」は足首から下、「脚」は「脚線美」のように胴から下の部分全体をいうことが多い』(p155)とあったが、中国語では「脚」は足首から先を指すので、ここは間違っているのではないかと思ったが、辞書を引くと、この説明があつていた。

疑問を感じたところ。

「生」と「産」の違いを説明し、「生」は子どもの立場から見た古戸は、「産」は母親の立場から見た言葉だ、と説明している以上、『母親なら、「長男が産まれました」でもかまわない』(p164)というのはおかしいのではないか。

主語が長男である以上、長男の立場から「生まれました」

意味が分からなかったところ。

『「善」のもともとの意味は、「膳」が語源であることからもわかるように』 (p15  
1)

「もともとの意味は～語源」という文には重複がありわかりにくい。また、「善」の字義は「ごちそう」という意味だ、ということをいいたいらしいのだが、これだけではそこまではわからない。

作者介绍:

目录:

そんな「日本語力」では恥をかく [下载链接1](#)

标签

评论

---

そんな「日本語力」では恥をかく [下载链接1](#)

书评

---

そんな「日本語力」では恥をかく [下载链接1](#)